

**まちづくり
大潟**

まちづくり大潟広報版
お知らせ 第102号
発 行 まちづくり大潟
発行責任者 後藤 紀一
発 行 日 平成26年2月1日
TEL/FAX 534-6810/6815

HP <http://o-gata.hs.plala.or.jp>
E-mail bz821727@bz03.plala.or.jp



主催者・来賓者の乾杯音頭

幾度も寒波に見舞われながら、
ほとんど積雪もなく比較的穏や
かな気象状況の中で過ぎた大潟
区の新年でした。

正月の松かざりがとれた1月

13日（月・祝日）午後2時から
鵜の浜人魚館で村山市長をはじめ
小山県会議員、内山、柳沢両

大潟区

新年顔合わせ会

地域の発展を誓い合う



粗酒粗肴でなごやかに

ある一方で、少子高齢化による
人口減少や、来年からは合併後
10年間の特例がなくなるため、
地方交付税の減額が始まるなど、
市の財政運営が非常に厳しい状
況にあることが話題となり、行
財政改革待ったなしの一年にな
ることが予想されます。

4月からは消費税の積み増し、
付随して物価上昇等、庶民の生
活も厳しい年になることでしょう。
地域の中でお互いに連携を取
り合いながら、自分たちででき
ることは自分たちで、と誓い合つ
た新年顔合わせ会でした。

市会議員を来賓に迎え、平成26
年の大潟区新年顔合わせ会が行
われました。

当日は、時々薄日の差す曇り
空でしたが、区内の行政関係や
各種団体の関係者65名が集まり
ました。

来賓の方々よりお祝いのご挨
拶をいただいた後、地域協議会々
長の乾杯の音頭で賀詞交換会に
移りました。



地域の話題で話が盛り上がる

今年、上越市は高田開府40
年に当たり記念の各種行事が
計画されています。また、北陸
新幹線の開通等、明るい話題が
移りました。

南大潟のさいの神



勢いよく炎があがり、青竹がはじける音が響いた

1月12日（日）、13日（月・祝）の両日、大潟区内各地で「さいの神」行事が行われました。南大潟、潟端地区内3カ所の神社境内では、事前にそれぞれ準備が進められ、竹やわらを使つた5mほどの高さの檜が組み立てられました。

潟端1区の恐竜公園では、徐々に雨と風が強くなる悪天候のなか午後4時に、火が点けられ、お正月飾りや子供たちの習字が火の中に入れられました。また、長い竿に「スルメ」をアツの「サキイカ」が約30名の

参加者に配られ無病息災を願つていました。

さいの神の由来

「歳の神」は「さえのかみ（賽の神・障の神）とも書き、行路を守る道祖神のことです。

近世になって、その姿、形から良縁、安産、夫婦円満の神様に変化しました。この神様を祭る風習が東北地方では歳の神（さいのかみ）。歳の神焼き、西のほうでは左義長（さぎちょう）、全国的には「どんど焼き」として親しまれている風習です。

地域によって時期は違いますが、小正月（1月15日頃）に行われます。

去年飾った正月飾りなどを藁とともに燃やして無病息災を祈願します。また、此の火に当たると風邪をひかないとか、灰を小屋に入れるごとに牛が丈夫になる。書初めを焼き、その灰が高く上がると書が上手になるなどの言い伝えがあります。

上越地域では西横山の「鳥追い」、「みそぎ」、「嫁祝い」「オーマラ」などが有名です。また、十日町市松之山温泉の「婿投げすみ塗り」は全国的に知られています。

むかしの暮らし

おおがたの正月

おおがた町史より

正月といえば、今は新暦の正月一日から始まるが、昭和十年頃までは一月遅れの二月一日からの正月だった。

最も早く新暦に切り替えたのは、潟町・犀潟などの浜すじで、大正の終わり頃から昭和の初めにかけてであった。

農村部は、農作業の関係で、なかなか新暦に切り替えられず、昭和十年頃までかかった。

大晦日は「お年取りの日」又は「年越しの日」と言つて、どの家庭でも家の掃除をして夕食までに風呂に入り、子供は肌着から着替えてもらつた。夜は一人ずつお膳が付けられ、一年中で一番で馳走が出た。子供達にとっては本当に楽しい晩であつた。

新年の三日までを3ヶ日と言ない、一日は家の掃除や買い物をしない日になつていた。二日は買い物初めの日で、三日まではどの家も雑煮を食べて神棚の御神酒を取り替えて過ごした。

クラシックバレエ・モダンダンス 大潟でパレエを楽しみましょう バレエパフォーミングアーツ

主宰 柳沢鹿の子

スタジオではストレッチから始まり年齢に即した少人数でレッスンをします。見学や体験レッスンができますのでご連絡ください。

一問い合わせ
土底浜 2982-1
025-534-2231



慶弔引出物・記念品・贈答品



株式会社

あや堂

〒949-3112 大潟区土底浜1032番地
☎ 534-4078 FAX 534-4157

第7回 平成25年度 まちづくり大潟 活動報告会

日時：2月22日（土）
13:30～
場所：大潟コミュニティプラザ
2階 多目的ホール
問合せ：まちづくり大潟事務局
☎ 534-6810

傍聴、大歓迎
です。皆様お
いでください。



大潟区暮らしのカレンダー 2月

| 月・日 | 曜日 | 行事等 | 問合せ先 |
|------|----|--|---------|
| 2・5 | 水 | 2歳児健診（受付時間：13:00～13:20） 大潟保健センター 【対象：H23年10月～12月生】 | 市・福G |
| 2・8 | 土 | えほんのひろば（10:00～11:00） 大潟地区公民館 2階 和室 【対象：幼児～小学生】 | 大潟地区公民館 |
| 2・20 | 木 | いきいきサロン、合同新年会 | まちづくり大潟 |
| 2・22 | 土 | すくすく赤ちゃんセミナー（9:30～11:30） 大潟保健センター 【対象：妊娠16～25週頃】 ※事前の申し込みが必要です。 | 市・福G |
| 2・28 | 金 | いきいきサロン メンズ会 | まちづくり大潟 |

《定休日等》

鵜の浜人魚館（毎週火曜日、祝日の場合は翌日）
体育センター、体操アリーナ
(毎週月曜日、祝日の場合は翌日)

| | | |
|-----|--|---|
| 問合せ | まちづくり大潟 大潟区総合事務所 総務・地域振興G 産業建設担当 市民生活・福祉G 福祉担当 市民生活担当 教育・文化G 大潟地区公民館 | 534-6810 534-2111（代） 534-6803 534-6805 534-6807 534-6808 534-4367 |
|-----|--|---|

| | | |
|-------|------------------------|-------------------------------|
| ▼とき | 3月17日（月） | 平成25年分市民税・県民税の申告相談と申告受付を行います。 |
| ▼受付時間 | 午前9時～11時30分 午後1時～4時 | （土、日曜日は除く） |
| ▼ところ | 大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室 | 大潟区総合事務所からの お知らせ |

- 農業所得などの事業所得がある方は、あらかじめ収支内訳書を作成しご持参ください。
- 次のような内容は高田税務署開催の申告会場（市民プラザ）で申告してください。
- 機関が発行した領収書を事前に計算しておいてください。
- 医療費控除を受ける方は、医療費控除申告・雑損控除申告・住宅借入金等特別控除申告等を青色申告・不動産や株式の譲渡所得申告・譲り受け申告等をご覧ください。
- 詳しくは「広報上越1月15日号」をご覧ください。

■問い合わせ
市民生活・福祉グループ
市民生活担当（534-6807）

【町内会ごとの申告相談日】

| 相談日 | 対象町内会 |
|----------|---------------|
| 2月17日(月) | 四ツ屋浜 |
| 2月18日(火) | 潟町1区・潟町2区 |
| 2月19日(水) | 下小船津浜・上小船津浜 |
| 2月20日(木) | |
| 2月21日(金) | 九戸浜 |
| 2月24日(月) | |
| 2月25日(火) | 潟町3区・潟町4区 |
| 2月26日(水) | 土底浜東区 |
| 2月27日(木) | 土底浜中区 |
| 2月28日(金) | 土底浜上区 |
| 3月 3日(月) | 潟町5区・潟田・長崎 |
| 3月 4日(火) | |
| 3月 5日(水) | 渋柿浜・蜘蛛池・岩野古新田 |
| 3月 6日(木) | |
| 3月 7日(金) | 犀潟 |
| 3月10日(月) | |
| 3月11日(火) | 雁子浜 |
| 3月12日(水) | 潟端1区・潟端2区・内雁子 |
| 3月13日(木) | |
| 3月14日(金) | 申告がお済みでない方 |
| 3月17日(月) | |